

# 連珠っておもしろい

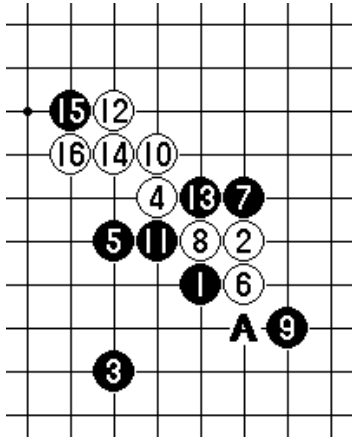
## 九段 河村典彦

### ● 第88回 ●

#### ■ クラス別自戦記

クラス別特別クラスで優勝することができた。日本に帰ってきてからすぐの3年前に優勝したことは覚えていたが、その前に何回優勝したのか覚えていなかった。それで調べたところ、今回が6回目だった。ただ、30年前と違うところは会場の雰囲気、特別クラスだけでも10名以上参加し、AとCクラスまで人があふれていた時期と比べるとやはり寂しい。特別クラスも当初参加が6名だったので、ほぼ総当たりの規模になってしまった。連珠のすそ野を広げるのが全国共通の課題だろう。

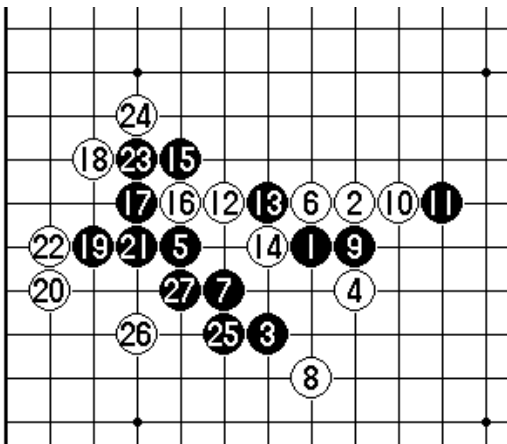
さて、順に局譜を紹介しよう。まずは1回戦。石谷さんとの一局である。



石谷さんはA級リーグ出場も逃しており、棋力の衰えを訴えているが、虎視眈々と狙っているのは間違いのない。棋力は衰えても気力が維持できていれば戦えるものだ。

黒 石谷 示4白 河村  
白16にて白投了

仮先なので彗星を指定。続けて白4と一題を指定した。一題なので黒を取ったと思われるが、黒5はおそらく打てないだろう。私の講座では黒5は11の一手と書いているが、実際は13に絡んでいく手などもあるだろう。



白6は慎重に打たないと逆転を食らってしまいが、おそろくここで正解だろう。黒7があればという拍子抜けの一手。ここはAに打つて粘るべきで、その対策で長考していた。こういうところが石谷さんらしくないかもしれない。石谷さんの粘りが復活すればA級復活もあり得ると思う。白10と打てては黒はどうしようもない。

続いて2回戦、西田さんとの一戦。

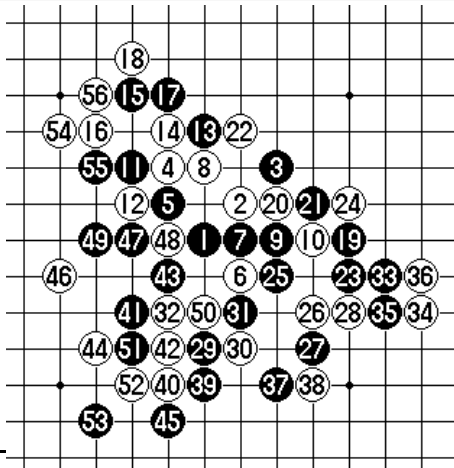
4黒 河村 示白 西田  
黒27にて白投了

西田さんには石谷さんと同年代ではあるが、気力は充実している。将来のA級復帰もあり得るのではないだろうか。

名月を提示されたので、A級で打たれた白4で七題を指定した。名人戦ではこの黒5は打たれていなかったが、打てると研究していた。白6では7、9で名月定石にほぼ戻る。白6ではブラックストーンの防ぎが14だったので、これなら実戦では使えるだろうと見越していたことである。白も14まではやむを得ないだろう。黒15と叩き、以下黒21まで引いた時に黒23の逆引きがいい手である。これで黒25をミセ手にして以下簡単になった。黒23で26と打つと白にもノリ手がありかなりややこしくなる。読む変化を少なくするためには、石数が少ない方がいい。

続いて3回戦、飯尾戦である。ここで勝ったのが大きく、タイブレークが有利になった。

4黒 飯尾 示白 河村  
白56にて黒投了



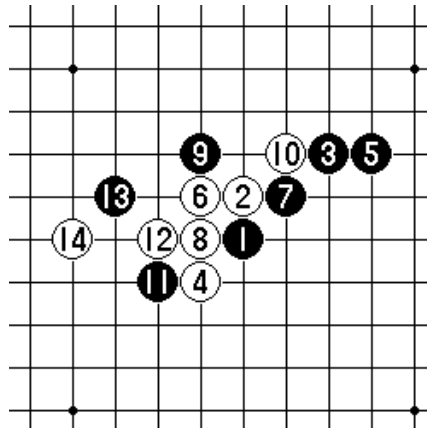
飯尾さんとは彗星長星共通形をここ最近でずいぶん打っている。それならと、長星を指定したら白4と二題を打たれた。さすがに飯尾さんは懐が広い。私もこの白4には注目していたが、二題となれば白を取るだろう。黒5に対し白6を9と打つと黒8に打たれて白が

困る。だから白6は8に打つのがいいというのが飯尾さんの主張だが、白6と打った方が手を限定できるだけに6の方がいいだろう。ただし、黒11、13と打たれて困った。こういうところは平凡に防いだが結局は強いということが良くある。白14、16と防いだが、白18が良くなかった。後で調べたら56の方が良かったようだが、黒に18を無条件に引かれると受けがないと本能的に判断した。実は黒19から上辺に黒勝ちが あったようだ。実戦的には難しいだろうが、研究があれば負けていた。

黒は19から騙し&満局狙いに来たが、ここからが白の勝負である。ただしその中でも黒33、35は油断がならない手で、白36をうっかり35の下に打つと負けしてしまう。慎重に防いでいてようやく白46で反撃を開始した。黒が47に打つ

たので白48に石が入り、54が見えた。しかしその前に白50と入るのが大事な一手で、こうして黒の剣先を消しておくのが粘りを防ぐ一手となる。

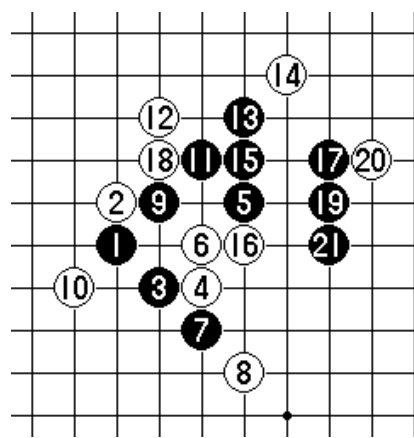
続く長谷川九段戦では簡単に負かされた。  
4黒 河村 示白 長谷川  
白14にて黒投了



今回は上位3名の3すくみになったが、最近はこの結果が多い。それだけ長谷川氏に勝つのは難しいということだが、飯尾さんが不思議と長谷川氏によく勝っている。本譜はA級で

の長谷川・中山戦をたどっているが、黒5は打てないと結論付けたのに打ってしまった。

最終5回戦は栗辻さんとの一戦となった。  
4黒 河村 示白 栗辻  
黒21にて白投了



栗辻さんは実力的には既に高段者で、序盤の形を知れば確実に強くなる。本局では白10がまだ連珠に慣れていない一手で、黒11と打つては黒が勝勢だろう。クラス別は年に一度のお祭りである。今後は参加人数が増えてほしいものだ。